

研究会の動向 (昭和29年～平成15年)

地方史号数	発刊年	特 集 号	考古	歴史	民俗	史料 紹介	歴史 教育	その他
1・2	昭和29年		2	9	0	5	1	3
3	"		0	5	1	1	2	4
4	昭和30年		0	7	3	1	1	2
5	"		0	3	1	4	2	2
6	昭和31年		0	4	0	5	2	1
7・8	"		1	2	0	7	1	2
9	"		0	6	0	1	1	4
10	"	10号記念特輯	0	3	0	0	0	2
11・12	昭和32年	別府特輯	1	5	1	0	0	3
13・14・15・16	昭和33年	大友宗麟特輯	0	7	0	1	0	2
17・18・19・20	昭和34年	日田・津江特輯	0	8	1	1	0	2
21・22	"	民俗学特輯	0	1	5	0	0	0
23	昭和35年		0	2	1	2	1	0
24	"		0	4	1	3	0	0
25	昭和36年		0	4	0	4	0	1
26	"		2	1	2	1	0	1
27	昭和37年		1	2	3	1	0	1
28	昭和38年		0	4	1	0	0	3
29・30	"		0	5	2	1	0	1
31	"		0	2	1	0	1	2
32・33	昭和39年		2	4	1	2	1	1
34	"	大分県における最近の考古学調査から	7	0	0	0	0	0
35	"		0	2	1	0	0	0
36・37	昭和40年	清原博士追悼号	0	3	1	0	0	3
38・39・40	"	豊後大野荘特輯	0	3	0	1	0	0
41	昭和41年		1	3	2	0	0	0
42	"		1	3	2	0	0	0
43・44	昭和42年		0	4	1	2	0	1
45	"		0	4	1	1	0	0
46	"		0	2	4	0	0	1
47	"	勤王志士青木猛比古特集	0	8	0	1	0	1
48	昭和43年	志士本好千座特集	0	1	0	3	0	2

大分県地方史

	大分県地方史研究会の歴史	県市町村誌等の刊行動向
昭和29 (1954) 年 39 (1964) 年	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和29年6月20日、大分商工会館で発会式を行う。清原貞雄氏に顧問就任を要請、常任委員長に渡辺澄夫氏を選出。(会費250円/160名) ・昭和30年1月12日、南大分小学校を会場に「南大分の歴史を語る会」を開催。同年2月12日、三重町内山蓮城寺で「地方史研究現地座談会」を開催。同年5月19日の第2回総会で年会費300円に改める。 ・昭和32年5月19日、別府市で「別府市史講演会」を開催。 ・昭和36年度の総会で規約の一部改正を行い、会長に岩崎貞の就任を要請、年会費を500円に改める。この年より県費補助金を受ける。 ・昭和38年『豊後国村明細帳』(1)を刊行。 ・昭和39年11月22日の総会に引き続き、10周年の記念式と「大分の歴史と文化」のシンポジウムを開催。同年『豊後国村明細帳』(2)、『豊後国郷帳』(上)を刊行。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和27年『大分県史料』第1期(1~25巻)刊行はじまる(～昭和38年)。 ・昭和31年『大分市史』全2巻刊行(～32年)される。 ・昭和37年『武蔵町史』刊行。
	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和40年11月28日、国東史跡見学旅行を開催し、安国寺・泉福寺などを見学。(参加者約150名) ・昭和41年9月23日、院内・玖珠方面の史跡見学会を開催し、龍岩寺などを訪ねる。(参加者約130名) ・昭和42年11月23日、59名の会員で高千穂方面の史跡見学旅行を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和40年『中津市史』、『野津町史』刊行される。 ・昭和41年『三重町史』刊行。 ・昭和42年『安岐町史』、『朝地町史』刊行される。

49	〃		0	3	1	1	0	0
50	〃	明治特集	0	2	1	2	0	0
51	〃		0	2	1	0	0	2
52	〃		0	3	1	2	0	0
53	昭和44年		0	3	2	0	0	1
54・55	昭和45年	キリシタン特集	1	11	0	5	0	2
56	〃		0	3	1	1	0	2
57	〃	民俗特集	0	0	5	0	0	1
58	〃		0	2	1	1	0	2
59	〃		0	2	0	2	1	0
60	昭和46年	民俗特集	0	0	4	0	0	0
61	〃	続民俗特集	0	3	4	0	0	0
62	〃		0	3	1	1	0	1
63	昭和47年		0	2	2	0	0	0
64	〃	民俗特集	0	0	7	0	0	0
65	〃	立川輝信先生追悼号	0	2	0	1	0	26
66	〃		0	2	1	0	0	0
67	〃	民俗特集	0	0	6	0	0	0
68	昭和48年		0	3	0	1	0	1
69	〃		0	2	2	1	0	0
70	〃		0	2	0	2	0	0
71	〃		0	1	1	2	0	0
72	昭和49年	民俗特集	0	1	13	0	0	0
73	〃	大分市特集	0	6	1	0	0	1
74	〃		1	2	3	4	0	4
75	〃	民具特集	0	0	11	0	0	2
76	昭和50年	豊前特集	0	5	1	2	0	0
77	〃		1	2	3	2	0	2
78	〃		0	1	1	2	0	2
79	〃		1	2	2	1	0	1
80・81	昭和51年	藩政史特集(1)	0	5	0	2	0	1
82	〃	民俗特集	0	0	13	0	0	2
83	〃		0	2	0	2	0	0
84	〃	豊後国府研究小特集	1	5	0	1	1	0
85	昭和52年	藩政史特集(2)	0	5	0	2	0	0

<p>昭和40 (1965)年 昭和49 (1974)年</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和43年6月9日の総会時の会員数216名を数える。同年『豊後国村明細帳』(3)刊行。 ・昭和44年6月15日の総会で年会費を1000円に改める。同年10月26日、宇佐・国東方面の現地見学会を開催。同年『豊後国村明細帳』(4)を刊行。 ・昭和45年『豊後国村明細帳』(5)刊行。 ・昭和47年6月25日の総会で年会費を1500円に改める。同年9月23～24日、熊本県菊地方面の史跡見学会を開催。同年『豊後国村明細帳』(6)を刊行。 ・昭和48年6月3日の総会時の会員数235名を数える。同年9月23～24日、宮崎方面の史跡見学会を開催。同年9月22日、中世文書研究会を結成し、月第4土曜日を例会日とする。講師を渡辺会長に依頼。同年『豊後国村明細帳』(7)を刊行。 ・昭和49年6月2日の20周年記念総会で、永年功労者として三恵印刷株式会社社長高井久雄氏、本会常任委員長の渡辺澄夫氏に感謝状を贈呈する。同年『豊後国郷帳』(下)を刊行。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和43年『杵築町史』刊行。 ・昭和44年『大分県の百年』(大分県)刊行される。 ・昭和45年『安心院町誌』、『佐賀岡町史』刊行される。 ・昭和46年『大分の歴史』(渡辺澄夫著 山川出版社)、『天瀬町史』刊行される。 ・昭和47年県教育委員会に文化課が置かれる。 ・昭和48年『別府市誌』、『国東町史』刊行される。 ・昭和49年『大分県史料』第2期(26～37巻)刊行はじまる(昭和59年)。同年『佐伯市史』、『千歳村誌』刊行される。
	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和50年5月18日の総会で年会費を2000円に改める。同年9月13日、古代中世史研究会を結成し、毎月第2土曜日を例会日とする。同年『豊後国村明細帳』(8)を刊行。 ・昭和51年1月15日、近世史研究会を結成し、月第3土曜日を例会日とする。3月23日、本会が大分県「ふるさと大分振興事業」で知事顕彰を受ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和50年『耶馬溪町史』刊行。同年『宇佐市史』全3巻刊行はじまる(～53年)。 ・昭和51年『大分の歴史』(全10巻)大分合同新聞社)刊行はじまる。(～昭和51年) ・昭和52年9月25日、大分県立芸術会館が開館。同年『蒲江町史』刊行。

86	〃	民俗特集	0	1	4	0	0	1
87	昭和53年	美術史特集	0	1	2	0	0	2
88	〃		0	3	1	1	0	0
89	〃	藩政史特集(3)	2	3	1	0	0	0
90	〃	藩政史特集(4)	0	4	1	2	0	0
91	昭和54年	民俗特集	1	0	4	1	0	1
92	〃	近代史特集	0	3	1	0	0	0
93	〃		0	1	1	2	0	4
94	〃	中世史特集	0	3	1	1	0	0
95	昭和55年		0	5	0	0	0	0
96・97	〃	近代史特集	0	5	1	2	0	0
98	〃		1	2	0	1	2	3
99	〃		0	3	2	1	2	2
100	〃		0	0	0	0	0	4
101	昭和56年		0	2	0	2	0	0
102	〃		0	4	1	1	0	0
103	〃		0	2	0	2	0	1
104	〃		0	4	1	2	0	2
105	昭和57年		0	3	1	3	0	0
106	〃		0	2	0	2	0	3
107	〃		0	4	1	1	0	2
108	昭和58年		0	3	0	1	0	1
109	〃	中世史特集	0	6	1	0	0	0
110	〃		1	2	0	1	0	0
111	〃		0	2	0	1	0	0
112	〃	古代史小特集	1	2	0	1	1	0
113	昭和59年		0	4	0	2	0	2
114	〃		0	4	0	0	0	1
115	〃		0	4	0	2	0	0
116	〃		0	3	1	1	0	1
117	昭和60年	歴史考古学特集	7	0	0	0	0	0
118	〃		1	4	0	1	0	2
119	〃		0	2	1	1	0	3
120	〃		0	2	0	1	0	1
121	昭和61年		0	3	0	0	0	1

昭和50(1975)年)59(1984)年

・昭和54年6月17日の総会で年会費を2500円に改める。同年『豊前国村明細帳』(1)を刊行。

・昭和55年4月13日、近現代史研究会を結成し、月第1土曜日を例会日とする。同年4月27日の総会時の会員数365名を数える。同年『元禄・天保 豊後・豊前国郷帳』を刊行。

・昭和56年11月1日、渡辺澄夫先生古稀記念事業会(中野幡能会長)編集記念論文集『九州中世社会の研究』を第一法規出版株式会社から刊行する。同年『佐伯藩温故知新録・古御書写、白杵藩旧貫史』、『豊後国旧県管地沿革記・豊後国各郡沿革記』を刊行。

・昭和57年4月25日の総会で「大分県地方史研究奨励渡辺基金」を制定する。同年『豊後国村明細帳』(9)、『県治概略』(1)、『県治概略』(2)を刊行。

・昭和58年『県治概略』(3)を刊行。

・昭和59年11月17日、東京大学文学部教授石井進氏を招き、県教育会館で「日本の中世都市」の研究講演会を開催する。同年『文化一揆史料集』(1)を刊行。

・昭和53年『真玉町誌』、『犬飼町史』刊行される。同じくこの年『山国町郷土誌叢書』全15巻刊行はじまる(～昭和61年)。

・昭和54年『香々地町誌』、『清川村誌』、『前津江村史』刊行される。

・昭和55年『大野町史』刊行。

・昭和56年『大分県史』(全21巻)刊行はじまる(～平成3年)。

・昭和56年10月31日、大分県立宇佐風土記の丘歴史民俗資料館が開館。

・昭和57年『山香町誌』刊行。

・昭和58年『院内町誌』、『竹田市史』全3巻(～昭和62年)刊行される。

・昭和59年『豊後国荘園公領史料集成』全13巻刊行はじまる(～平成7年)。同年『挾間町誌』、『久住町誌』、『直入町誌』刊行される。

・昭和60年6月30日、『大分県地方史』のバックナンバー第1～30号の復刻版全4巻を株式会社国書刊行会から刊行する。同年『文化一揆史料集』(2)を刊行。

・昭和60年『別府市誌』、『津久見市誌』刊行される。

122	〃		1	2	0	1	0	0
123	〃		0	2	1	2	0	1
124	昭和62年		0	2	1	1	0	2
125	〃		0	3	0	1	0	4
126	〃		0	2	0	2	0	2
127	〃		3	1	0	2	0	0
128	〃		0	3	0	2	0	0
129	昭和63年		0	3	2	1	0	0
130	〃	八幡小特集	0	6	0	1	0	0
131	〃		0	3	1	1	0	1
132	〃		0	2	1	2	0	2
133	平成元年	八幡小特集(2)	0	3	0	1	0	3
134	〃		0	4	0	1	0	0
135	〃		0	3	0	0	0	3
136	〃		0	2	1	1	0	2
137	平成2年	大分県の中・近世墳墓特集	7	0	0	0	0	0
138	〃		1	4	0	2	0	1
139	〃		0	2	0	2	0	1
140	〃		0	3	0	1	0	2
141	平成3年	人物特集	0	4	0	0	0	2
142	〃		0	2	0	0	1	1
143	〃	中世城郭特集(その1)	2	2	0	0	1	0
144	平成4年		0	2	1	0	0	2
145	〃		0	2	1	0	0	1
146	〃	八幡小特集(3)	1	2	0	0	0	0
147	〃		0	1	0	0	1	3
148・149	平成5年		0	3	0	0	0	2
150	〃	創立40周年記念	0	5	0	0	0	0
151	〃		0	3	1	0	1	1
152	平成6年		1	1	1	1	0	0
153	〃		0	4	0	2	0	0
154	〃		2	1	0	0	0	0
155	〃		0	2	1	0	1	0
156	平成7年		0	4	0	0	0	1
157	〃	中・近世城郭特集2	5	1	0	0	0	0

<p>昭和60 (1985)年 平成6 (1994)年</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和61年6月7日、大分県立宇佐風土記の丘歴史民俗資料館と共催で、東京大学の石井進氏と文化庁の服部英雄氏の報告を基にシンポジウム「中世のムラを歩く」を開催する。 ・昭和62年『文化一揆史料集』(3)を刊行。 ・平成3年5月26日の総会で年会費を3000円に改める。 ・平成4年10月29日、財団法人大放送文化振興財団から研究奨励金を受賞する。 ・平成5年5月30日、40周年記念大会を開催。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和61年『大分県の百年』(豊田寛三・加藤泰信・末広利人共著/山川出版社)刊行される。同年『姫島村誌』、『日出町誌』、『天瀬町誌』刊行。 ・昭和62年『大分市史』全3巻刊行される(～昭和63年)。同年『木耶馬溪町史』、『三重町誌』刊行される。 ・昭和63年『三光村誌』刊行。 ・平成元年『町誌湯布院』、『中津江村誌』刊行される。 ・平成2年『日田市史』、『武蔵野町史』、『庄内町誌』、『米水津村誌』、『臼杵市史』全3巻(～平成4年)刊行される。 ・平成3年『宇目町誌』、『荻町誌』刊行される。 ・平成4年『上津江村誌』刊行。 ・平成5年『野津町誌』刊行。 ・平成7年2月28日、大分県立図書館、大分県立先哲資料館、大分県立公文書館が駄原に開館。
---	--	---

158	〃		0	3	0	1	0	2
159	〃		1	2	0	1	0	0
160	平成8年		0	2	0	0	1	2
161	〃		0	3	0	0	0	1
162	〃		0	3	0	1	0	1
163	〃		1	2	0	1	0	1
164	〃	近代教育史	0	3	0	2	0	2
165	平成9年		0	4	0	0	0	2
166	〃	渡辺澄夫先生追悼号Ⅰ	0	0	0	0	0	28
167・168	平成10年	渡辺澄夫先生追悼号Ⅱ	0	9	0	0	0	2
169	〃		0	2	0	1	0	1
170	〃		4	0	0	1	0	2
171	〃		0	2	0	1	0	1
172	平成11年		0	4	0	1	0	1
173	〃		3	1	0	0	0	0
174	〃		1	2	0	1	0	1
175	〃	地方史研究と地域学習	0	1	0	0	5	1
176	平成12年	富来先生追悼特集	0	1	0	1	0	20
177	〃		0	2	0	1	0	0
178	〃		0	2	0	1	0	0
179	〃		0	3	0	0	0	0
180	平成13年		1	0	1	0	0	3
181	〃		2	2	0	1	0	0
182	〃		0	3	0	1	0	0
183	〃		1	3	0	0	0	0
184	平成14年		3	0	0	0	0	0
185	〃		0	3	0	0	0	0
186	〃		0	3	0	1	0	0
187	平成15年		0	4	0	0	0	0
188	〃		0	4	0	0	0	0
189	〃		0	1	0	1	0	1
合 計			77	467	164	169	31	244

平成7(1995)年～平成15(2003)年

・平成7年新版『大分県の歴史』(豊田寛三・後藤宗俊・飯沼賢司・末広利人共著/山川出版社)刊行される。同年『太山村誌』、『九重町誌』刊行される。

・平成8年『上浦町誌』、『弥生町誌』、『豊後高田市史特論編』刊行される。

・平成9年『直川村誌』刊行。

・平成10年10月10日、大分県立宇佐風土記の丘歴史民俗資料館が大分県立歴史博物館として新装オープン。同年『豊後高田市史』刊行。

・平成12年『鶴見町誌』、『宇佐ふるさと歴史』刊行される。

・平成13年『緒方町誌』、『玖珠町誌』刊行される。